



クローバー通信

第222号

令和7年8月10日発行



〈医療法人社団 佐々木クリニック 介護老人保健施設 クローバー〉
〒191-0054 日野市東平山 3-1-1 ☎042-585-8061



【 ~いのちいっぱい生きる~ 】

父と母で2人 祖父と祖母で4人曾祖父母で8人・・・10代までさかのぼると1024人 両親から10代までさかのぼると2046人 20代までさかのぼると両親を含め、2,097,150人、壮大な数になる。この一人一人の出会いがどこかで途切れていけば、私は生まれていない。壮大な奇跡の中で自分は生きている。

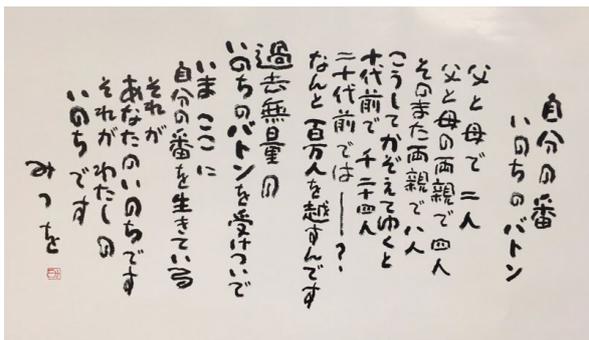
観察医の上野正彦さんはあるとき、自分の書斎の本を眺めて思った。「こんな沢山の病気に囲まれ、私は今生きている。」「これはまさに奇跡である」と、人が生まれる事、人が生きていくこと、今、自分が存在すること。それこそが奇跡である。

幸せか、そうでないかは別にして、こうして生まれ、存在している事に大きな意味を見出さずにはられない。

保育園の子どもたちのつぶらな瞳をみていると、その奇跡を感じる。

「どのような道をどのように歩くとも いのちいっぱい生きればいぞ」

相田みつをさんの詩を思い出した。



令和7年7月吉日
介護老人保健施設クローバー

事務長 佐藤 春俊